

# 教育・事業本委員長特別賞

## 荷物にならない伊勢土産

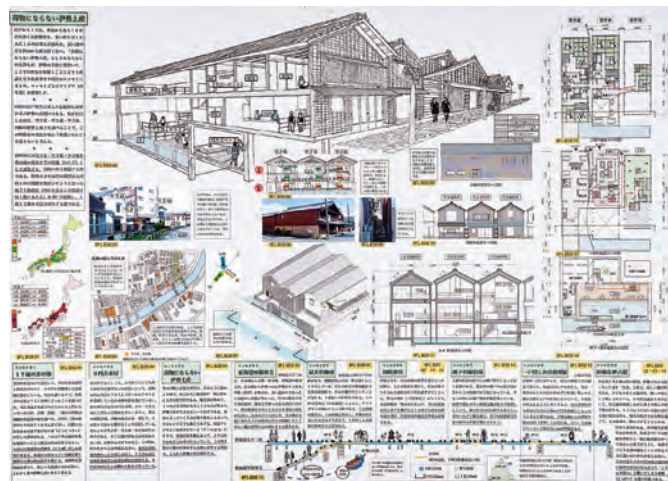
三重県 | 三重県立伊勢工業高等学校 選手…3年生1名、1年生1名



お伊勢参りの玄関口である伊勢市河崎の今昔がよく調べられていて、空屋、空蔵、空地利用を考える上で、地域の暮らしと周辺環境に目を向けられている。リノベーションプラス下層部を新築することにより、伊勢河崎商人の遺産とも言える空屋、空蔵を活用することで地域コミュニティのきっかけとなる職住一体の家を目標にした計画である。

ただ、職住一体とまで言える計画なのかと考えると、少し不足感が残る。一戸貸しの分散型宿だけでなくそこを住居とする人が、茶の湯や和菓子づくり、またその体験ができることを売りものとして営み、施設を管理運営すれば、職住一体感が増していくことでしょう。

下層部と繋がる、勢田川を利用して水運(川筋参宮)を再開する計画(夢)は、この地域の歴史を辿って楽しくなる。平面計画図・断面図・鳥瞰図が心地よく表現されていることで、建物の使い方や空間利用、高低感がわかりやすかった。また、挿絵図の15図をエッセイ1~9に説明用としてうまく使われ理解を深めていくのが良い。このような計画が現実的になるため、地域活性を含め今ある建物や景観を大切にすることにより、地域に職と住を確立する一つの町ができることを希望します。



地域を考えてのプレゼンとしてとても感動しました。教育・事業本委員長特別賞おめでとう。(竹江)

## まちづくり委員長特別賞

# 逆参勤交代 ～室津、研修施設兼移住体験住宅での暮らし～

兵庫県 | 明石工業高等専門学校 選手…3年生4名



江戸時代の参勤交代で利用され、栄えた宿場町・室津に、現代の水産業関係者に移住してもらい、漁業の現場を学んでもらおうという計画は興味深い。切妻平入の伝統的な木造家屋の立ち並ぶ町並みのなかに、かつての宿場町に本陣と南北の脇本陣にちなみ、本陣には研修施設と長期滞在者用住宅を、脇本陣として短期滞在者用住宅をあてるという計画であるが、脇本陣に設けたカフェや居酒屋や、室津の人たちの作業場になっている路地と一体に設けた地下広場は、移住者と地元や観光客の自然な交流が生まれることが期待できるスペースである。

周辺の町並みをしっかり描くドローイングやプレゼンテーションも適切で、計画をよく表現できている。歴史的な町並みに配慮して景観形成基準を守ろうという設計方針にも好感がもてる。ただ、海への視線を確保しようという試みも良いのに、本陣と南北の脇陣の3つの施設をつなぐ通路「牡蠣の道」等をわざわざ木造でつくる必要があったであろうか。既存の基準をクリアして満足するだけでなく、「まち」・「人」のことを深く考えるところから設計を始めていただけるといいと思います。 (伊東)

